

しなやかに 世界と未来を 創る人



# 曾根小学校 教育ビジョン 2025



【教育目標】 ともに かがやく

【重点目標】 やる気と笑顔にあふれる子どもを育てる  
〈指導の構え〉 認め、励まし、自信を育て、自己肯定感を高める

【目指す子どもの姿(教職員の願い)】

- ・自他を大切に ・共感的な人間関係 ・社会性
- ・主体的な行動 ・前向きな気持ち ・表現力
- ・感謝する心 ・自律性 ・協働性 ・支え合い
- ・自己肯定感 ・自己理解 ・困難を乗り越える

【社会を取り巻く状況】

- ・変化の激しい時代 ・グローバル化の進展
- ・Society5.0 の到来(デジタル化の進展)
- ・多様性を認め合いともに生きる社会の実現
- ・ウェルビーイング(Well-being)の向上 等

【思考する力】 <まなびプロジェクト>

◇学ぶ意欲を持ち、課題を追究する力

- 分かる・できる楽しさと学ぶ意義を実感できる授業
- 総合的な学習などにおける「探究的な学習」の充実
- すべての学習の基盤となる「情報活用能力」の育成

【協働する力】 <かかわりプロジェクト>

◇互いを尊重し、協力して活動する力

- 対話と協働により課題を解決する「学級力プロジェクト」
- 役割や責任を分担し協力して活動する異学年交流活動
- 心をつなぐあいさつと感謝を伝える「ありがとう」の習慣化

【挑戦する力】 <すこやかプロジェクト>

◇高い目標を持ち、主体的に行動する力

- 成長を実感させ「自己効力感」を育む目標設定と振り返り
- 自己選択や自己決定の場面を意図的に設定した活動
- 心身の健康を考え望ましい生活習慣を実践する力の育成

◇ 育成を目指す力 ➢ 重点実践事項

【特別支援教育の充実】 ◇自分の可能性を感じ、学習上・生活上の困難を改善・克服しようとする力 ◇互いの人格や個性を認め合い、支え合い、助け合う態度  
➢ユニバーサルデザインの視点に立ったどの子にも学びやすい学習環境の整備と合理的配慮の提供、「心のバリアフリー」につながる感性の育成

【支持的風土の醸成】 ◇安心して自分らしさを発揮し、自分の可能性を追求することができる温かい学級の風土（教育活動の基盤、いじめの根絶と不登校の解消）  
➢積極的な傾聴を大切にした共感的な人間関係づくり（「友達の話をしつくり聞きたい」「自分の考えを友達から聞いてもらえる」という関係性の構築）

